

株主優待のご案内

3月31日現在で、100株以上所有の株主様に対し、株主優待券(3割引券・5割引券)を年1回発行しております。

また、当社株式を長期にわたり保有していただいている株主様に向けた優待制度も設けております。

割引内容

右記レストランにて優待券1枚で5名様までのご飲食料金1回分を割引いたします。またはホテルトラスティ（一般ホテル）にて優待券1枚で1泊5ルームまでご宿泊料金を割引いたします。

優待割引券発行基準

所有株式数	優待券発行枚数	所有株式数	優待券発行枚数
100株以上1,000株未満	3割引券 1枚	6,000株以上10,000株未満	5割引券 4枚
1,000株以上2,000株未満	5割引券 1枚	10,000株以上20,000株未満	5割引券 5枚
2,000株以上4,000株未満	5割引券 2枚	20,000株以上	5割引券 10枚
4,000株以上6,000株未満	5割引券 3枚		

長期保有株主様向け優待制度

毎年3月末を起算日として、弊社株式を1,000株(10単元)以上、且つ3年以上継続して保有されている3月末時点の株主様に対し、株主優待券<5割引券>を1枚追加して贈呈いたします。

所有株式数	保有期間	優待券発行枚数
1,000株以上	3年以上	5割引券 上記枚数+1枚

【導入時の特典】最初の起算日である2016年3月末において1,000株以上保有されている株主様ににつきましては、2017年3月末までの1年間、2018年3月末までの2年間を継続して保有いただくことで、それぞれ株主優待券<5割引券>を1枚追加して贈呈いたします。

券面の有効期限、発送時期等

※弊社株式の売買単元は100株です。

- 有効期限は翌年7月10日までです。
- 定時株主総会終了後に発送しております。(7月初旬頃に到着の株式関係書類に同封)
- 株主優待に関する詳細および最新の情報は、弊社HP内の株主優待情報をご参照ください。
<https://www.resorttrust.co.jp/ir/stock/benefit/>
- 割引適用されるご利用金額について、1枚あたり25万円(消費税・サービス料除く)の上限を設けております。

割引対象施設 (2017年12月現在)

宿泊利用割引対象

●ホテルトラスティ(8拠点)

東京ベイサイド・金沢香林坊・名古屋栄・名古屋白川・名古屋・大阪阿倍野・心齋橋・神戸旧居留地
※株主優待券ご利用の宿泊予約は各ホテルへ直接お問合せ下さい。

レストラン利用割引対象

●ベイコート倶楽部(1拠点)

東京

●エクシブ(16拠点)

那須白河・山中湖・軽井沢・蓼科・湯河原離宮・箱根離宮・初島クラブ・伊豆・浜名湖・鳥羽・琵琶湖・京都八瀬離宮・白浜・有馬離宮・淡路島・鳴門

●サンメンバーズホテル(7拠点)

箱根・熱海・久美浜・別府・ひるがの・京都嵯峨・神戸

●ホテルトラスティ(7拠点)

東京ベイサイド・金沢香林坊・名古屋栄・名古屋・大阪阿倍野・心齋橋・神戸旧居留地

●エクセレントクラブ(6拠点)

新宿・熱海・ローズルーム名古屋・京都嵯峨・ローズルーム大阪・神戸

※ベイコート倶楽部およびエクシブサンクチュアリ・ヴィラ等の一部レストランについては、会員および宿泊者にご利用を限らせていただいております。

※施設情報については、p10「ホテル&レストラン ラインナップ」をご参照下さい。

株主メモ

定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
公告方法	電子公告 https://www.resorttrust.co.jp/ ※ただし、事故そのほかやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

未払配当金のお支払い

みずほ信託銀行 本店および全国各支店
みずほ銀行 本店および全国各支店

住所変更、配当金受取方法の変更等

- 証券口座等に口座をお持ちの場合
お取引の証券会社にお問い合わせください。
- 証券口座等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
みずほ信託銀行の下記連絡先にお問い合わせください。

お問い合わせ先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
☎ 0120-288-324
(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)





CEO 伊藤 與朗



COO 伊藤 勝康

ごあいさつ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。当社グループへの日頃のご支援に心より御礼申し上げます。

当中間期の経営成績は、昨年8月に発売した「ラグーナベイコート倶楽部」の会員権販売が引き続き好調であったことなどから、増収増益を達成することができました。下期に関しては、来年2月に「芦屋ベイコート倶楽部」の開業を控えております。さらにこのほど、新たに「横浜ベイコート倶楽部」と「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」を着工し、当社グループのフラッグシップ施設となる大型プロジェクトが始動いたしました。

2013年4月から取り組んできた中期経営計画「Next40」も残すところあと3ヶ月余り。目標を大幅に上回る売上高の達成がほぼ確実となるなど、多くの成果を残すことができそうだと感じておりますが、これに満足することなく、新たな計画のスタートに向けて少しでも良い態勢を整えられるよう、最後まで持てる力を振り絞ってまいります。

今後とも引き続き皆様のご支援ご鞭撻を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

2017年12月

代表取締役会長 CEO(最高経営責任者)伊藤 與朗

代表取締役社長 COO(最高執行責任者)伊藤 勝康

「カハラ」ブランドの世界展開 「Next40」は多くの手ごたえを

当中間期は増収増益で着地

—— 当中間期の事業環境と業績についてお聞かせください。

国内では、企業収益の改善傾向が続き、消費者マインドも底堅く推移しました。しかし一方で、夏場の天候不順や各地での豪雨被害などが、当社に限らずリゾート産業全体に打撃を与えた側面もございました。

このような環境の中、当社グループの当中間期の経営成績は、売上高、営業利益ともに前年同期を上回る結果となりました。昨年8月に発売した「ラグーナベイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したほか、今年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」の収益貢献や、営業費用が当初の想定より減少したことなどから、各利益において期初計画を上回る経営成績を残すことができました。

「カハラ」ブランドの本格展開を開始

—— 通期の業績見通しについてお聞かせください。

北朝鮮情勢は不安材料ではありますが、これを除けば、期末にかけても事業環境に大きな変化はないとみております。各事業とも引き続き堅調に推移するとみており、通期業績については期初計画に近い水準で着地すると予想しております。

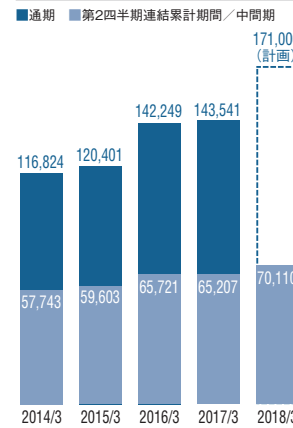
下期の大きな動きとしましては、10月に発表した「横浜ベイコート倶楽部」と「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」の着工がご

が始動。 得て次のステージへ。

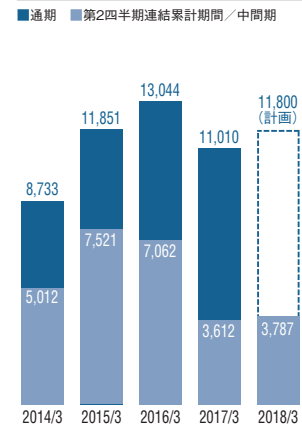
ざいます。当社のハイエンドブランドである「ベイコート倶楽部」を冠した会員制リゾートホテルと、一般のお客様向けのラグジュアリーホテルを一体的に開発するという当社グループとして初めての試みで、総事業費458億円という大規模なプロジェクトになります。開業は2020年夏を予定しております。

当社は2014年にハワイの名門ホテル「ザ・カハラ・ホテル&リゾート」を取得し、その後これまで約3年間、当ホテルでの運営経験を培ってきました。横浜の物件では、ハワイで得た経験に、長年の会員制リゾートホテル運営で培ってきた知見を融合させる

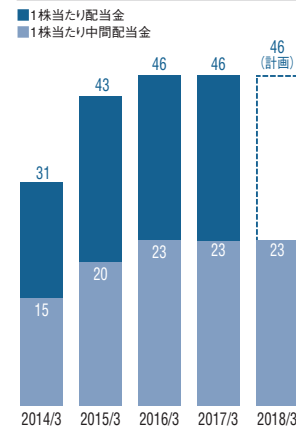
売上高(百万円)



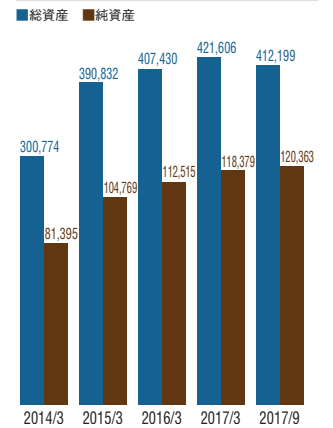
当期純利益(百万円)



1株当たり配当金(円)



総資産(百万円)／純資産(百万円)



※1 予測に関する数値は、2018年3月期第2四半期決算発表日時点の見通しに基づくものです。経済環境の変化などにより、実際の業績が予測と異なる可能性があります。
※2 2014年1月1日付で株式分割（1株を2株に分割）を行っておりますが、1株当たり配当金につきましては、この分割を考慮した遡及修正を行った数値を記載しております。

戦略として掲げた「会員制リゾート事業の更なる充実と永続モデル確立」「メディカル・シニアライフ事業の拡大」など4つの取り組みに関しては、ほぼ満足できる結果を残せたのではないかと捉えております。リゾート施設の新規着工件数や契約高成長率などは計画を上回り、最終年度の売上高も目標数値として設定した1,500億円を大幅に上回る見通しです。今後の成長の牽引役と期待しているメディカル事業に関しても、非常に大きな成果を残すことができました。

一方でやや心残りなのは、営業利益などの利益計画は計画当初の想定に及ばない点です。これは主に人材基盤やグループ力の強化に向けた投資が増加したことが要因ではありますが、その結果として、優秀な人材の育成、確保や退職率の改善など事業基盤の強化につながる多くのプラス要素も得られております。人材への投資は「Next40」における重要テーマの一つでもありましたから、今後こうした人材の活躍を後押ししていくことで、更なる成長へつなげることができると考えております。

―― 次期中期経営計画の方向性についてお聞かせください。

まだ計画の詳細についてご紹介できる段階ではございませんが、基本的な方向性としては、「Next40」で敷いた路線を維持しつつ、生産性のさらなる向上や成長事業の拡大などに注力していく内容になるかと考えております。「Next40」では先ほどご説明したとおり、事業規模の拡大や働き方改革などに合わせて人員を増やし人件費も増加しました。次期計画では、従業員の仕事に対する満足感を大切にしながらも、無駄の徹底的な排除や情報機器の活用などによって、多くなった従業員一人ひとりの生産性を増大させ、収益性を大きく向上させていきたいと考えております。

新規開発や新規事業への投資についても、引き続き積極的な姿勢で臨む考えです。とくにメディカル事業に関しては、引き続き当社グループの成長ドライバーと位置づけ、M&Aなども積極的

【Next40 基本戦略にもとづく主な進捗】(2013/4～2018/3)

	実績見込み(予定)	当初想定
会員制リゾート施設 新規着工数	6ヶ所	5ヶ所
契約高成長率	年平均約8%成長	年平均約5%成長
ハイメディック 新規開業施設数	4コース	2コース
シニア向け施設 運営増加数	8施設 (約1,000ルーム増)	5施設
一般向け健診施設 運営支援増加数	10施設	―
海外ホテル運営	ザ・カハラ・ホテル &リゾート取得	―
一般向けラグジュアリー ホテル着工	1ヶ所(横浜)	―

に活用しながら、さらなる事業規模の拡大を目指してまいります。

―― 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

中期経営計画「Next40」、そして来年4月からの次期計画期間においても、当社グループは常に、安定した成長を維持していくことを最重要視しております。その結果として、高水準な配当を継続していくことで株主の皆様のご厚情にお応えしたいと考えており、少なくとも配当性向30%以上を確保し、安定的に実施していくことを基本方針としております。今後もこうした方針を守りつつ、株主の皆様とともに長きにわたって健全な成長を続けてまいりますと強く願っております。

株主・投資家の皆様におかれましては、今後とも当社グループへのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

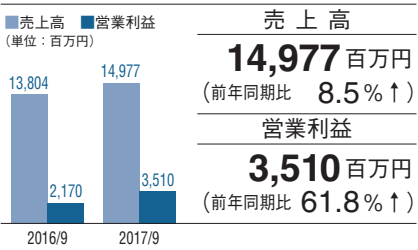
代表取締役社長 COO 伊藤 勝康

会員権事業

Membership Operations



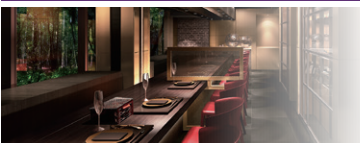
東京、名古屋、大阪に近く利便性の高い、高級会員制リゾートホテルの開発や会員制ゴルフ場の運営と、それらの会員権販売などを行っております。



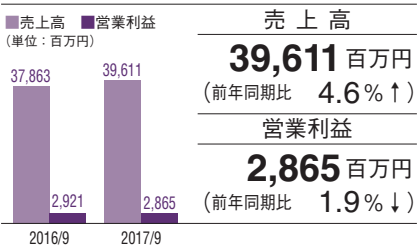
会員権事業におきましては、2016年8月に販売を開始した「ラグーナベイクート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したことなどにより増収増益となりました。

ホテルレストラン等事業

Hotel & Restaurant Operations



本物志向の設備、料理、サービスを核とするホテル・レストラン運営などを行っております。



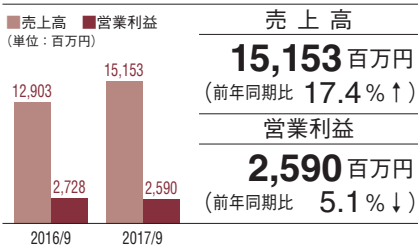
ホテルレストラン等事業におきましては、2017年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」のホテル運営収益が業績へ寄与した一方で、海外ホテルにおいてレストラン等の改修を行ったことなどの減益要因により増収減益となりました。

メディカル事業

Medical Operations



高品質な健康関連サービスを提供する総合メディカル事業及び有料老人ホーム等の運営を行っております。



メディカル事業におきましては、介護付有料老人ホーム「アクティバ琵琶」の経営を行うアクティバ(株)を連結の範囲に含めたことに加え、総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の会員数増加に伴う年会費収入等の増加のほか、健診事業や化粧品、サプリ等物販事業が拡大した一方で、検診にかかる費用等が前年同期と比べて増加したことなどにより増収減益となりました。

セグメント別営業利益の変更に関するお知らせ

当第1四半期連結会計期間より、当社の本社機構については、事業領域の拡大に伴い、グループ一体経営を目的とした戦略的機能としての意味合いが強くなったため、従来、報告セグメントに帰属しない一般管理費については、利益の規模に応じて各報告セグメントへ配賦していましたが、各セグメントへは配賦せずにセグメント利益の調整額に「全社費用」として計上する方法に変更しております。なお、前年同期比で使用している前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを記載しております。

「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」誕生へ

当社では、一般のお客様向けのハイエンドブランドとして、ハワイ州オアフ島にある名門ホテル「ザ・カハラ・ホテル&リゾート」の名を冠したラグジュアリーホテルを世界展開していくことを決定しました。その第一弾となる「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」の開業を2020年の夏ごろに予定しています。



プレミアスイートルーム

「ザ・カハラ・ホテル&リゾート」は、世界屈指のリゾート地、ハワイにおいて創立50年以上の伝統をもち、世界各国のリーダー、著名人らを迎える高いブランド力のあるホテルとして広く世界に知られた高級リゾートホテルです。2014年10月、当社が世界展開の足がかりとして取得し、以後、経営を通して運営などの経験を培ってまいりました。

このたび、当社が横浜で開発する「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」は、“カハラ”のブランドを冠した世界で初めての展開となります。ホテルの周辺エリアは、美しい都市景観に囲まれ、目前には海が広がる、まさにハイエンドブランドのリゾートにふさわしいロケーションです。また、国内最大級の複合MICE施設が近接することから、国際会議へ参加する政府要人などの宿泊にも対応する国際水準のラグジュアリーホテルとして国内外の需要に応えていきたいと考えています。

■ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜の概要

所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい一丁目8番1及び8番9(地番)
客室数	146室
客室面積	約50〜120㎡
付帯施設	イタリア料理レストラン、日本料理レストラン、ラウンジ&バー、スパ(インドアバス)、トリートメントサロン、インドアプール、トレーニングジム、ボールルーム、ショップ
料金	室料ほか未定
予約開始日	未定



スカイロビー



車寄せ

「ミッドタウンクリニック名駅」オープン

当社グループでは、中期経営計画「Next40」の基本戦略の一つとして「メディカル事業の拡大」を目指してまいりました。当初の計画を上回るペースで進捗するなか、新たに2017年10月、当社グループが運営支援を行う「ミッドタウンクリニック名駅」が名古屋にオープンしました。

【健診(検診)ブランドのイメージ】



メディカル事業では、最高級ブランドである会員制総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」の運営をはじめ、医療法人社団ミッドタウンクリニックや医療法人社団進興会の健診施設など一般向け各種医療施設の運営支援を行っています。

2007年、東京・六本木に開業した「東京ミッドタウンクリニック」は、一般外来診療、健診を行う施設としては日本で初めて、国際的な医療機能評価、JCI (Joint Commission International) の認定(外来診療プログラム)

を取得し、「国際スタンダードの医療安全とホスピタリティを」というコンセプトのもと診療を行っています。「ミッドタウンクリニック名駅」ではそのコンセプトを導入し、名古屋駅直結の至便な立地に男女別の受診エリアなど快適な健康診断・人間ドックを実現しました。名古屋市立大学病院との特別連携関係をもとに、検査からその後のフォロー、治療まで一貫しての医療サポートをご提供いたします。

医療法人社団ミッドタウンクリニック ■ 概要

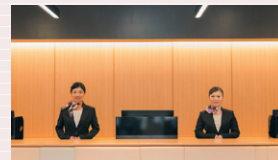
「東京ミッドタウンクリニック」の開業以来、都内を中心に医療施設を運営。2015年1月にはJCI (Joint Commission International) の認証を取得し、「国際基準の医療サービスとホスピタリティ」というコンセプトのもと、計11施設(2017年12月時点)の運営を行っています。

株式会社アドバンスト・メディカル・ケア(当社グループ会社) ■ 概要

「東京ミッドタウンクリニック」、「ミッドタウンクリニック名駅」などの医療施設の運営支援を行うほか、“より健康に”“より美しく”生きるための「ベストソリューション」の提供を目指し、予防医療、先進医療の分野にも積極的に取り組むと同時に、化粧品・サプリメントなどの企画販売を展開しています。



▲JPタワー名古屋



◀受付

医療法人社団ミッドタウンクリニックが、名古屋市立大学病院特別連携機関になりました。



調印式の様子

9月28日、郡健二郎名古屋市長・学長、伏見有貴弊社取締役副社長、他関係者一同により、特別連携構築に関する覚書調印式を執り行いました。

東京都主催「障害者雇用エクセレントカンパニー賞」を受賞

当社では、このたび、東京都障害者雇用優良取組企業に選定され「障害者雇用エクセレントカンパニー賞」を受賞しました。この賞は、東京都が平成29年度新規事業として創設したもので、障がい者の能力開発や処遇改善を積極的に行うなど、優良な取り組みを行う企業を選出し、障がい者雇用に関する環境整備の促進、周知啓発を目的としています。



東京本社事務支援センター

当社の東京本社事務支援センターでは、81名の障がい者スタッフが健常者と同じフロアで働いています。業務内容は100種類を超え、個々の能力やその日の状態に合わせて業務を上手く組み替えたり、補助具や



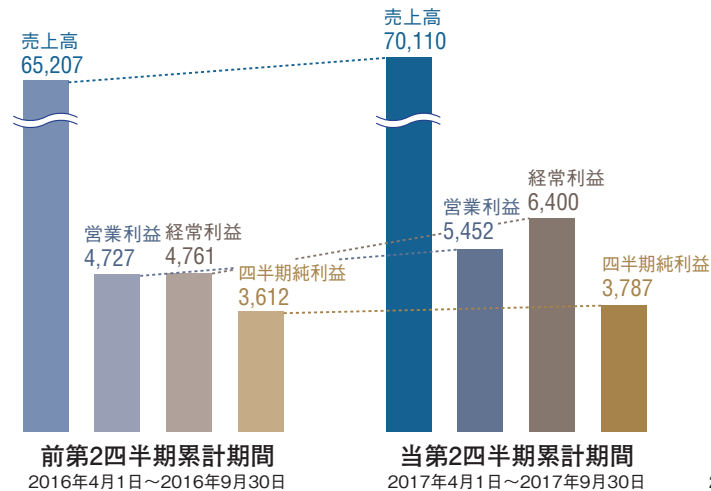
表彰式

掲示物の活用により働きやすい職場環境となるよう配慮しています。

また、サポートスタッフとして企業配置型ジョブコーチを積極的に取り入れ、精神保健福祉士を配置することで障がい者のフォローを行っています。こうした特色ある取り組みが評価されての受賞となりました。

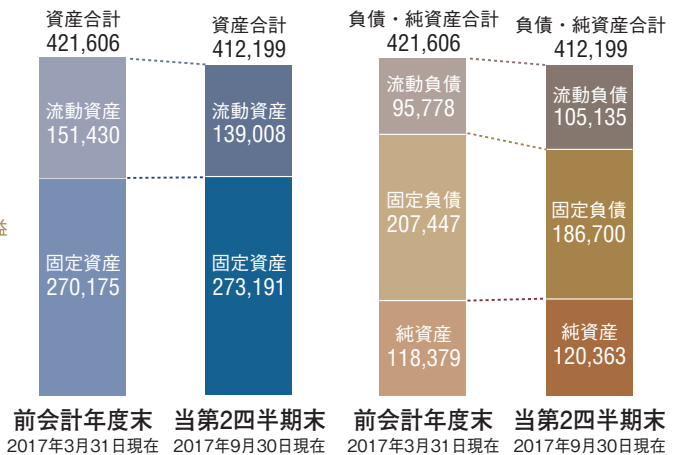
収益の状況

単位：百万円



財務の状況

単位：百万円



キャッシュ・フローの状況

単位：百万円

	前第2四半期累計期間 2016年4月 1日から 2016年9月30日まで	当第2四半期累計期間 2017年4月 1日から 2017年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,616	△7,132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,134	△8,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,220	△2,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	23
現金及び現金同等物の増減額	△2,768	△17,719
現金及び現金同等物の期首残高	25,476	40,365
連結範囲変更による増減額	—	66
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,707	22,711

連結決算の概要

損益

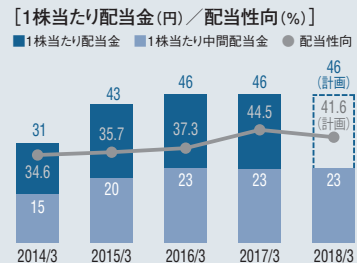
今年3月に開業した「エクシブ湯河原離宮」のホテル運営収益と会員権販売収益が業績貢献したほか、2016年8月に販売を開始した「ラグーナバイコート倶楽部」の会員権販売が好調に推移したことなどにより、増収増益となりました。

財務

当第2四半期連結会計期間末の主な財務の変動は、現金及び預金が増加するなど、流動資産が139,008百万円となる一方、未払金が15,612百万円減少するなど、負債合計は291,835百万円となりました。

積極的なIR活動・株主還元を行っています

2017年度は8月に東京で、12月には大阪で個人投資家向け説明会を開催し、個人株主・投資家の皆様向けに積極的にIR活動を行っています。2018年3月期の配当金額は、中間配当金23円と合わせ、1株当たり46円を予定しており、配当性向は40%を超える予想です。今後も積極的な株主還元を行ってまいります。



会社概要

会社名	リゾートトラスト株式会社（Resorttrust, Inc.）
創業	1973年4月
本社所在地	〒460-8490 名古屋市中区東桜二丁目18番31号 TEL（052）933-6000（大代）
資本金	195億8,808万円
事業内容	会員権事業、ホテルレストラン等事業、メディカル事業、その他
従業員数	7,318名（連結）
事業所	東京本社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木四丁目36番19号 リゾートトラスト東京ビル TEL（03）6731-0001（代） 大阪支社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満四丁目14番3号 リゾートトラスト御堂筋ビル TEL（06）6315-8686（代） 横浜支社 〒222-0033 神奈川県横浜市中区新横浜三丁目19番1号 LIVMO ライジングビル TEL（045）477-5251（代）
HPアドレス	https://www.resorttrust.co.jp/

連結子会社一覧

RESORTTRUST HAWAII, LLC	(株)厚生
RTCC (株)	(株)iMedical
(株)コンプレックス・ビズ・インターナショナル	(株)セントメディカル・アソシエイツ
(株)日本スويس・パーフェクション	トラストグレイス (株)
(株)ジェス	トラストガーデン (株)
(株)サンホテルエージェント	アクティバ (株)
(株)ハイメディック	アール・ティー開発 (株)
(株)CICS	ジャストファイナンス (株)
(株)東京ミッドタウンメディスン	アール・エフ・エス (株)
(株)アドバンスト・メディカル・ケア	リゾートトラストゴルフ事業 (株)
(株)H&Oメディカル	(株)関西ゴルフ倶楽部

役員

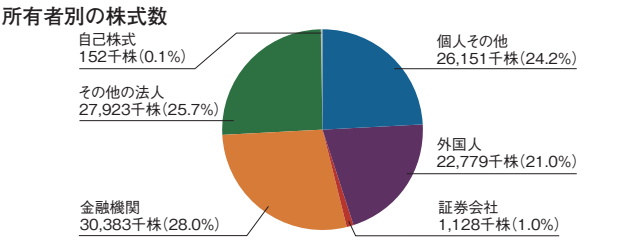
代表取締役会長	伊藤 與朗	CEO（最高経営責任者）	
代表取締役社長	伊藤 勝康	COO（最高執行責任者）	
取締役副社長	河崎 信彦	取締役	荻野 重利
取締役副社長	伏見 有貴	取締役	古川 哲也
取締役副社長	伊藤 正昭	社外取締役	野中 ともよ
専務取締役	井内 克之	* 取締役	岡田 好生
専務取締役	新谷 敦之	* 社外取締役	谷口 嘉孝
専務取締役	内山 敏彦	* 社外取締役	相羽 洋一
常務取締役	高木 直	* 社外取締役	赤堀 聡
取締役	川口 眞弘	* 社外取締役	中谷 敏久
*監査等委員			

株式の状況

■発行可能株式総数	150,000,000株
■発行済株式の総数	108,518,999株
■株主数	21,868名
■大株主	

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
(株)宝塚コーポレーション	13,419	12.4
日本マスタートラスト信託銀行(株) [信託口]	5,642	5.2
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) [信託口]	4,456	4.1
サッポロビール(株)	3,351	3.1
伊藤與朗	2,922	2.7
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) [信託口9]	2,302	2.1
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) [信託口4]	1,925	1.8
(株)ジーアイ	1,921	1.8
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE MONDRIAN INTERNATIONAL SMALL CAP EQUITY FUND,L.P.	1,803	1.7
資産管理サービス信託銀行(株) [信託E口]	1,606	1.5

株式分布状況



■エクシブ

エクシブ那須白河
〒961-8091 福島県西白河郡西郷村大字熊倉字雀子山3
TEL. 0248-25-8111 (代)
エクシブ山中湖
〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野562-12
TEL. 0555-65-9000 (代)
エクシブ山中湖 サンクチュアリ・ヴィラ
〒401-0502 山梨県南都留郡山中湖村平野562-15
TEL. 0555-65-9000 (代)
エクシブ軽井沢
〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字東がじか沢23-1
TEL. 0267-46-3331 (代)
エクシブ軽井沢 パセオ
〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字東がじか沢21-1
TEL. 0267-46-3331 (代)
エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ
〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字東がじか沢25
TEL. 0267-46-3331 (代)
エクシブ軽井沢 サンクチュアリ・ヴィラ ムセオ
〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町大字追分字反り向97-2
TEL. 0267-46-3331 (代)
エクシブ蓼科
〒391-0301 長野県茅野市蓼科高原北山4035
TEL. 0266-71-8111 (代)
エクシブ湯河原離宮
〒259-0314 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上631-1
TEL. 0465-60-2555 (代)

エクシブ箱根離宮
〒250-0404 神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下112-2
TEL. 0460-85-0111 (代)
エクシブ初島クラブ
〒413-0004 静岡県熱海市初島800
TEL. 0557-67-3000 (代)
エクシブ伊豆
〒413-0231 静岡県伊東市富戸1317-5243
TEL. 0557-51-0001 (代)
エクシブ浜名湖
〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町字志津ノ前4620
TEL. 053-488-0111 (代)
エクシブ鳥羽
〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字ニエ212-1
TEL. 0599-26-4411 (代)
エクシブ鳥羽アネックス
〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字二地169-2
TEL. 0599-26-4400 (代)
エクシブ鳥羽別邸
〒517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字ニエ212-8
TEL. 0599-21-2666 (代)
エクシブ琵琶湖
〒521-0004 滋賀県米原市磯1477-2
TEL. 0749-52-6111 (代)
エクシブ京都 八瀬離宮
〒601-1254 京都市左京区八瀬野瀬町74-1
TEL. 075-707-2888 (代)

エクシブ白浜
〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-76
TEL. 0739-42-2522 (代)
エクシブ白浜アネックス
〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野字西山1670-44
TEL. 0739-43-0101 (代)
エクシブ六甲 サンクチュアリ・ヴィラ
2018年4月 OPEN予定
エクシブ有馬離宮
〒651-1401 神戸市北区有馬町1661-11
TEL. 078-907-4111 (代)
エクシブ淡路島
〒656-0023 兵庫県洲本市小路谷字古茂江1275-3
TEL. 0799-23-3300 (代)
エクシブ鳴門
〒771-0376 徳島県鳴門市北灘町折野字上三津167-3
TEL. 088-683-8111 (代)

エクシブ鳴門 サンクチュアリ・ヴィラ
〒771-0376 徳島県鳴門市北灘町折野字上三津110-2
TEL. 088-683-8111 (代)
エクシブ鳴門 サンクチュアリ・ヴィラ ドゥーエ
〒771-0376 徳島県鳴門市北灘町折野字上三津105-2
TEL. 088-683-8111 (代)

■リゾートピア



リゾートピア箱根
〒250-0408 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320-1239
TEL. 0460-82-0011 (代)
リゾートピア熱海
〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-93
TEL. 0557-83-5959 (代)
リゾートピア久美浜
〒629-3422 京都府京丹後市久美浜町湊宮1302-2
TEL. 0772-83-1380 (代)
リゾートピア別府
〒874-0831 大分県別府市堀田7組の1
TEL. 0977-25-2111 (代)

■サンメンバーズ

サンメンバーズひるがの
〒501-5301 岐阜県郡上市高鷲町ひるがの4670-362
TEL. 0575-73-2221 (代)
サンメンバーズ京都嵯峨
〒616-8304 京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
TEL. 075-882-8771 (代)
サンメンバーズ神戸
〒651-0056 兵庫県神戸市中央区熊内町4-13-21
TEL. 078-251-1381 (代)
サンメンバーズ東京新橋
〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-5(レック御成門内)
TEL. 03-3431-1411 (代)
サンメンバーズ東京新宿
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-13
TEL. 03-3349-8601 (代)
サンメンバーズ名古屋錦
〒460-0003 名古屋市中区錦3-13-30(サンホテル名古屋内)
TEL. 052-971-2781 (代)
サンメンバーズ大阪梅田
〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-18(プラザ梅新内)
TEL. 06-6365-7281 (代)
サンメンバーズ鹿児島
〒892-0824 鹿児島市堀江町19-14(ホテルサンフレックス鹿児島内)
TEL. 099-225-5511 (代)

■サロン・レストラン

エクセレントクラブ新宿
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-5-13(サンメンバーズ東京新宿内)
TEL. 03-3349-0530
エクセレントクラブ熱海
〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-93(リゾートピア熱海内)
TEL. 0557-83-5959
エクセレントクラブ ローズルーム名古屋
〒460-0008 名古屋市中区栄2-7-13ヴィア白川2F
TEL. 052-203-5931
エクセレントクラブ京都嵯峨
〒616-8304 京都府京都市右京区嵯峨広沢南野町27-1
(サンメンバーズ京都嵯峨内)
TEL. 075-882-8771
エクセレントクラブ ローズルーム大阪
〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地1-1-16 クリスタルコートビル2F
TEL. 06-6345-7337
エクセレントクラブ神戸
〒651-0056 神戸市中央区熊内町4-13-21(サンメンバーズ神戸9F)
TEL. 078-251-1381

■ベイコート倶楽部



東京ベイコート倶楽部
〒135-0063 東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-1111 (代)
芦屋ベイコート倶楽部
2018年2月 OPEN予定

■ザ・カハラ・ホテル&リゾート

ザ・カハラ・ホテル&リゾート
5000 KAHALA AVE HONOLULU, HI
96816-5498

■ホテルトラスティ

ホテルトラスティ東京ベイサイド
〒135-0063 東京都江東区有明3-1-15
TEL. 03-6700-0001 (代)
ホテルトラスティ金沢 香林坊
〒920-0961 石川県金沢市香林坊1-2-16
TEL. 076-203-8111 (代)
ホテルトラスティ名古屋 栄
〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-21
TEL. 052-968-5111 (代)
ホテルトラスティ名古屋 白川
〒460-0008 名古屋市中区栄2-7-13(ヴィア白川内)
TEL. 052-221-7931 (代)
ホテルトラスティ名古屋
〒460-0003 名古屋市中区錦2-11-32
TEL. 052-221-5511 (代)
ホテルトラスティ大阪 阿倍野
〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-10-300
TEL. 06-6530-0011 (代)
ホテルトラスティ心斎橋
〒542-0081 大阪市中央区南船場3-3-17
TEL. 06-6244-9711 (代)
ホテルトラスティ神戸 旧居留地
〒650-0035 神戸市中央区浪花町63
TEL. 078-330-9111 (代)